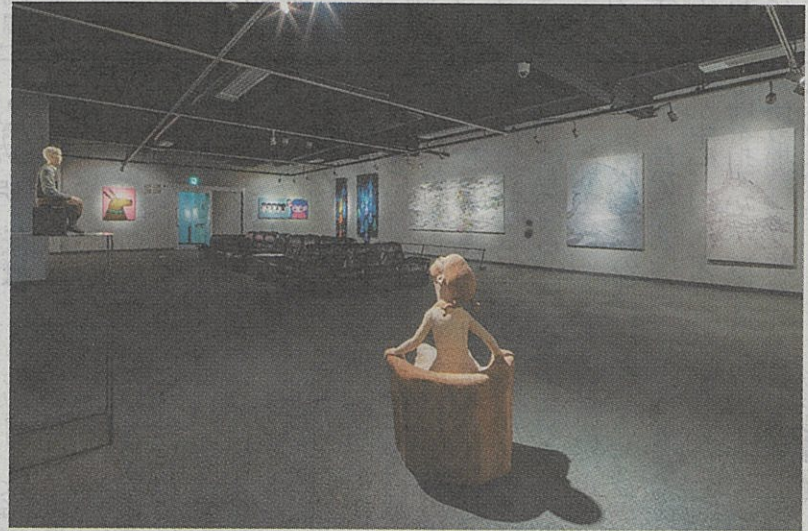


文化・芸術



特集展示「桐生のアーティスト 大収穫祭」から展示風景

※撮影 木暮伸也

大川美術館企画展「桐生のアーティスト2023 KIRYU
Days—昨日の明日、そしてこれから」から

《名画の扉》

企画展「桐生のアーティスト」幕末維新时期、日本で最も早い時期に油絵を描き、写真撮影のみならず、現存最古の金属活字を発明するなど活躍した島霞谷の妻であり日本で最初の女性写真師となった島隆（1823～99年）から今日に至るまで、約200年の間に桐生で生まれた作品の数々をお楽しみください。

（小此木）

※大川美術館の年内の開催は、企画展および特集展示の最終日12月3日（日）までです。

企画展「桐生のアーティスト」シリーズは今年で4回を迎え現在好評開催中ですが、2020年のスタート時から、新型コロナウイルス禍の開催を余儀なくされてきた企画でもありました。

企画展と同時開催の今期の特集展示では、これまでに参加していたアーティストと、当コレクションから桐生ゆかりの作家を加えた35作家の作品を一堂に見渡す機会となっています。